

主論文の掲載誌・掲載予定証明書

紹介指導教員名	鹿田 一郎	
申請者名	ふりがな おかだい はなこ 氏 名 岡大 花子 生年月日 １９７７年 １１月 １３日 生	
主論文の掲載雑誌名	〇〇学会誌	<input checked="" type="radio"/> 共著 ・ <input type="radio"/> 単著
共著者の場合 共著者名記入 (申請者を除く全員)	鹿田一郎、津島二郎、George Washington <div>日本人は日本語で、外国人は英字で記入してください</div>	
主論文が収録されている目録に○印	<input checked="" type="radio"/> 「Current Contents」・「Excerpta Medica (EMBASE)」・「Index Medicus (MEDLINE)」	
掲載予定の場合は証明書（本紙）又はレター（Ｅメール）等を添付して和訳（簡条書き） <div>論文受理レター（Accept Letter）本紙添付</div> <div>英文の場合和訳を記載</div>		

(この欄は記入しないでください)
掲載誌のインパクトファクター

--

年 月 日

未記入（受付時に記入）

岡 山 大 学 長 殿

紹介指導教員署名

分 野 ○○○学

ふりがな おかだい はなこ

氏 名 岡大 花子

必ず本人が
自署

1977年 11 月 13 日生

提出の際、必ず紹介指導教員
に署名を受けること

学位論文提出について（申請）

このたび、博士（保健学 ・ 看護学 ）の学位を受けたいので、学位規則第5条第2
項により、学位論文に下記関係書類を添えて申請します。

申請する学位に○を付けてください。「博士（看護学）」は、看護学分野の学
生で、令和元年度以前に入学した方は「看護学研究特講」を修得した場合、
令和2年度以降に入学した方は「看護学分野専門科目のうちから10単位以
上」を修得した場合に授与が可能になります。

- 1) 論文目録
- 2) 履歴書
- 3) 主論文、主論文の要旨、副論文、参考論文
- 4) 内容要旨（主論文、副論文、参考論文）

（写真貼付）

※ 氏名欄の署名は、必ず本人が自著してください。

履 歴 書

ふりがな 氏 名	おかだい はなこ 岡大 花子
生年月日	1977年 11 月 13 日 生
本 籍	岡山 都 道 府 府 県 ← 都道府県名のみ

学位記記載項目になります。
旧姓使用申出書を提出されている方の氏名以外は、戸籍に記入されているものを記入してください。
特に氏名は楷書で正確に記入してください。

最終学歴

〇〇年 3月25日 岡山大学大学院保健学研究科博士前期課程 修了

〇〇年 4月 1日 岡山大学大学院保健学研究科博士後期課程 入学

〇〇年 3月25日 同課程 修了

学位授与日を記入。年度により異なります。

研究歴

〇〇年 4月 1日 } 岡山大学大学院保健学研究科に在学し、保健学専攻

〇〇年 3月25日 }

休学した場合はこの欄に

〇〇年 4月 1日	休学
〇〇年 3月31日	

と括弧付きで記入

職 歴

〇〇年 4月 1日 }

〇〇年 3月31日 }

〇〇病院勤務

論文目録

氏 名	岡大 花子		
主 論 文	部		
題 名 :			
○○に関する看護ケアプログラムの開発と評価	←	題名が英文の場合 () 内に和名を記	
岡大花子、鹿田一郎、津島二郎、George Washington	←	著者名を全員記入	
○○学会誌 (掲載予定)			
<div>雑誌名は略さずに記入 掲載済の場合、巻・号・頁・掲載年全て記入 号のみ () を付ける <例>○○学会誌 21(1) 241-248 2007</div>			
副 論 文	部		
題 名 :			
参 考 論 文	部		
題 名 :			

承 諾 書

岡大 花子

申請者名

殿

署名

共著者署名

共著者の署名日

〇〇年〇〇月〇〇日

鹿田 一郎

下記共著論文について、貴殿が学位論文（主論文）として申請すること、及び本論文を自らの学位論文として使用しないことを承諾します。

また、学位申請者が学位論文を岡山大学学術成果リポジトリにおいて公開することを共著者として承諾します。

記

共著論文名

〇〇に関する看護ケアプログラムの開発と評価

岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書（博士学位論文）

20YY 年 MM 月 DD 日

私が執筆しました下記の博士学位（請求）論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※		※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○○ ○○	
研 究 科	保健学研究科 ○○学分野	
授 与 予 定 日	20YY 年 MM 月 DD 日	
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳：[題目が欧文の場合は、和訳を記入])	

メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇〇	電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
---------	-----------	------	--------------

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書／雑誌名を記入]		
巻 (Volume)	号 (Issue/No.)	ページ (Pages)	出版年月 (Date of publication)
1	3	50-55	20 YY 年 MM 月
DOI	00. 0000000/00000 [DOI がある場合に記入]		

☒ 無 ☐ 有(→以下の欄に記入)

- ☐ 公表日を 20 年 月 日に指定します。
※指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合、または未定の場合は、理由が必要です。
※公表日が未定の場合は日付を空欄にし、確定し次第、図書館にお知らせください。
- ☐ 下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。

理由記入欄

指導教員の氏名：○○ ○○

サインまたは確認印：「教員のサインまたは確認印」

※注意事項

- ・共同研究者、
- ・論文中に他者

ここに紹介指導教員の氏名を
記入し、右欄にサインまたは
確認印をいただください

の許諾を得てください。
かじめ著作権処理が必要です。

研究科記入欄 ☐ 上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。

図 書 館 記 入 欄 ☐ 出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の 1 年以内に公表が
できないことを確認した。

岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書（博士学位論文）

20YY 年 MM 月 DD 日

岡山大学長 殿

私が執筆しました下記の博士学位（請求）論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※		※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○○ ○○	
研 究 科	保健学研究科 ○○学分野	
授 与 予 定 日	2022 年 3 月 25 日	
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳：[題目が欧文の場合は、和訳を記入])	

1. 連絡先（修了後も連絡がとれるメールアドレス、電話番号を記入してください）

メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇〇	電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
---------	-----------	------	--------------

2. 掲載・出版について（同一の内容を掲載・出版する場合のみ記入）

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書／雑誌名を記入]		
巻 (Volume)	号 (Issue/No.)	ページ (Pages)	出版年月 (Date of publication)
1	3	50-55	20 YY 年 MM 月
DOI	00. 0000000/00000 [DOI がある場合に記入]		

3. 全文を登録及び公表するにあたっての条件

☐ 無 ☒ 有(→以下の欄に記入)

☒ 公表日を2023年3月24日に指定します。

※指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合、

※公表日が未定の場合は日付を空欄にし、確定し次第、図表を提出する。

☐ 下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。

理由記入欄

公表日を学位授与日～学位授与日 1 年以内
(例えば学位授与日が 2022 年 3 月 25 日の場合は、
2022 年 3 月 25 日～2023 年 3 月 24 日)に
指定する場合は、理由は不要です。
※実際の公表日は、指定日から指定日後になります。

4. 指導教員等確認欄

指導教員の氏名：○○ ○○

サインまたは確認印：「教員のサインまたは確認印」

※注意事項

- ・共同研究者、
- ・論文中に他者

ここに紹介指導教員の氏名を
記入し、右欄にサインまたは
確認印をいただいでください

の許諾を得てください。

かじめ著作権処理が必要です。

研究科記入欄

☐ 上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。

圖書館記入欄

□ 出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の1年以内に公表ができないことを確認した。

様式乙-6

20YY 年 MM 月 DD 日

私が執筆しました下記の博士学位（請求）論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※		※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○ ○ ○ ○	
研 究 科	保健学研究科 ○○学分野	
授 与 予 定 日	2022 年 3 月 25 日	
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳：[題目が欧文の場合は、和訳を記入])	

メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇〇	電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
---------	-----------	------	--------------

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書／雑誌名を記入]		
巻(Volume)	号(Issue/No.)	ページ(Pages)	出版年月(Date of publication)
1	3	50-55	20 YY 年 MM 月
DOI	00. 0000000/00000 [DOI がある場合に記入]		

☐ 無 ☒ 有(→以下の欄に記入)

☐ 下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。

理由 (例)

- ・立体形状を含み、インターネット公表ができない内容を含むため。
- ・個人情報保護の点から、インターネット公表に不適当な箇所があるため。
- ・すでに出版されており、契約内容によりインターネット公表ができない期間があるため。
- ・博士論文の全部（一部：●章）を、（雑誌掲載/単行本）で（投稿中/出版予定）であるため。
- ・特許申請との関係で、公表できない期間があるため。

①指定した公表日が授与予定日から１年以内でない場合
②公表日が未定の場合 はこちらを選択し、
理由記入欄に理由を記入してください

③要約を公表する場合 は
こちらを選択し、理由記入欄に理由を記入してください

博士の学位を授与された者は、授与された日から 1 年以内に学位論文の全文を機関リポジトリにおいて公表することが義務づけられています。しかし、やむを得ない事由にあたる場合は、大学の承認を得て論文の全文に代えて内容を要約したものを公表することが認められています。なお承認された場合でも、求めに応じて大学および国立国会図書館が閲覧に供します。公表日が決まった場合・やむを得ない事由が無くなった場合には、必要事項（例 5）を添えて、公表を依頼してください。

指導教員の氏名：○○ ○○

サインまたは確認印：[教員のサインまたは確認印]

- ・共同研究者、
- ・論文中に他者

ここに紹介指導教員の氏名を
記入し、右欄にサインまたは
確認印をいただいでください

① 許諾を得てください。

研究科記入欄 ☐ 上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。

図 書 館 記 入 欄 □ 出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の 1 年以内に公表が
できないことを確認した。

20YY 年 MM 月 DD 日

岡山大学長 殿

私が執筆しました下記の博士学位（請求）論文について、「岡山大学学術成果リポジトリ」に登録および公表を依頼します。

学 生 番 号 ※		※博士(乙)申請者は記入不要
氏 名	○○ ○○	
研 究 科	保健学研究科	○○学分野
授 与 予 定 日	2022 年	3 月 25 日
論 文 題 目 (題目が欧文の場合は、和訳を記入してください)	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ (和訳：[題目が欧文の場合は、和訳を記入])	

1. 連絡先（修了後も連絡がとれるメールアドレス、電話番号を記入してください）

メールアドレス	〇〇〇〇@〇〇〇〇	電話番号	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇
---------	-----------	------	--------------

2. 掲載・出版について（同一の内容を掲載・出版する場合のみ記入）

資料名(雑誌名等)	[学位論文全体、または一部を掲載する場合に、図書／雑誌名を記入]		
巻 (Volume)	号 (Issue/No.)	ページ (Pages)	出版年月 (Date of publication)
1	3	50-55	20 YY 年 MM 月
DOI	00. 0000000/00000 [DOI がある場合に記入]		

3. 全文を登録及び公表するにあたっての条件

☐ 無 ☒ 有(→以下の欄に記入)

変更後の公表日を指定してください。

☒ 公表日を 2023 年 5 月 1 日に指定します。

※指定した公表日が授与予定日から1年以内でない場合、または未定の場合は、理由が必要です。

※公表日が未定の場合は日付を空欄にし、確定し次第、図書館にお知らせください。

☐ 下記の理由により、論文の全文に代えて内容を要約したものを公表します。

理由記入欄

学位授与日から1年以内に全文の公表ができない場合は、理由を記入する。

公表日を変更した結果、学位授与日から1年以内に全文の公表ができなくなる場合は、大学の承認を得ることが必要になります。手続きには時間を要するため、変更の必要が生じたら速やかに提出してください。

4. 指導教員等確認欄

指導教員の氏名：○○ ○○

サインまたは確認印：「教員のサインまたは確認印」

※注意事項

- ここに紹介指導教員の氏名を記入し、右欄にサインまたは確認印をいただく必要があります。

ここに紹介指導教員の氏名を
記入し、右欄にサインまたは
確認印をいただいでください

研究科記入欄 ☐ 上記理由について「やむを得ない事由」と承認する。

図 書 館 記 入 欄 ☐ 出版者の機関リポジトリ登録についての著作権を調査した結果、授与予定日の 1 年以内に公表ができないことを確認した。

例 5：やむを得ない事由が解消し、リポジトリでの公表を依頼する場合

メールにて図書館へお知らせください。

件名を「**学位論文の公表依頼**」とし、

本文に以下の内容を記載の上、メールで

附属図書館情報管理課 リポジトリ担当 libcat@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください)に
お送りください。

※附属図書館の調査の結果、著作権の状況等で公表が出来ない場合は、その旨ご連絡いたします。

やむを得ない事由が解消しましたので、「岡山大学学術成果リポジトリ」に学位論文全文の登録および公表を
依頼します。

- ・氏名：
- ・研究科：
- ・学位授与日：20 年 月 日
- ・学位授与番号：甲（乙） 号
- ・論文題目：
- ・公表可能日：20 年 月 日
- ・連絡先（電話番号： メールアドレス： ）

DOI

DOI は、Digital Object Identifier の頭文字で、コンテンツの電子データに付与される国際的な識別子です。DOI の前に「<https://doi.org/>」を付与して URL にアクセスすることで、コンテンツにアクセスすることができます。

「やむを得ない事由」

「やむを得ない事由がある場合」とは、客観的に見てやむを得ない特別な理由があると学位を授与した大学等が承認した場合をいいます。

- 1 博士論文が、立体形状による表現を含む等の理由により、インターネットの利用により公表することができない内容を含む場合
- 2 博士論文が、著作権保護、個人情報保護等の理由により、博士の学位を授与された日から 1 年を超えてインターネットの利用により公表することができない内容を含む場合
- 3 出版刊行、多重公表を禁止する学術ジャーナルへの掲載、特許の申請等との関係で、インターネットの利用による博士論文の全文の公表により博士の学位を授与された者にとって明らかな不利益が、博士の学位を授与された日から 1 年を超えて生じる場合

出典：学位規則の一部を改正する省令の施行等について（通知）（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/daigakuin/detail/1331796.htm

なお、「やむを得ない事由」が無くなった場合には必要事項（例 5）を添えて、公表を図書館に依頼してください。